

2025年6月

各 位

東北生産性本部

2025年度 仙台シンポジウム7月例会の開催等について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。当本部の活動に対しましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、仙台シンポジウム7月例会を以下のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

ご出席を希望される場合は、6月25日（水）までに電子メール又はFAXにてご連絡くださいますよう、お願いいたします。

敬具

■開催要領

日 時：2025年7月4日（金）13時30分～15時00分（質疑応答含む）

会 場：ホテルJALシティ仙台 2階ローズ 仙台市青葉区花京院1-2-12

講 師：国立情報学研究所 情報社会相関研究系 教授 新井 紀子 氏

テーマ：「AI×DXがもたらすビジネス変化と人材育成の必要性

～これからの人的資本経営とは～」

参加費：会 員 企 業・団体：1名につき 7,500円（消費税込み）

非会員企業・団体：1名につき 10,000円（消費税込み）

■講師プロフィール

東京都出身。一橋大学法学部およびイリノイ大学数学科卒業、イリノイ大学5年一貫制大学院を経て、東京工業大学（現：東京科学大学）より博士（理学）を取得。専門は数理論理学等だが、人工知能や教育等、文理融合分野で幅広く活動をしている。

2011年から10年間、人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクターを務めた。2016年より読解力を診断する「リーディングスキルテスト」の研究開発を主導。

科学技術分野の文部科学大臣表彰（2010年・2022年）、日本エッセイストクラブ賞、石橋湛山賞、山本七平賞、大川出版賞、エイボン女性教育賞、ビジネス書大賞などを受賞。2018年にはマクロン大統領の招待により世界のトップAI研究者とともにフランスのAI政策について進言。

主著に「数学は言葉」（東京図書）、「AI vs 教科書が読めない子どもたち」、「AIに負けない子どもを育てる」、「シン読解力」（東洋経済新報社）など。

2025年度 仙台シンポジウム 7月例会開催要項

1. 開催日時 2025年7月4日(金) 13時30分～15時00分
(質疑応答含む)
2. 会場 ホテルJALシティ仙台 2階ローズ
仙台市青葉区花京院1-2-12
3. 参加費 会員企業・団体：1名につき 7,500円(消費税込み)
非会員企業・団体：1名につき 10,000円(消費税込み)
4. 申込期限 2025年6月25日(水)
5. 申込み・問合せ先
東北生産性本部
〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目9-10
電話：022-261-0411 緊急時連絡先：080-8056-3810
FAX：022-261-1474
E-mail:tpc3@t-productivity-ce.jp
担当者：橋浦、高津

2025年 月 日

2025年度 仙台シンポジウム 7月例会 申込み

会社・団体名 _____
所在地 〒 _____
電 話 _____ FAX _____
担当者氏名 _____ 所属・役職 _____
E-mail _____ @ _____

ご出席者

所属・役職	氏 名

後日、請求書を送付させていただきます。